

第1535回例会報告

平成30年 1月11日 (木) 晴れ



初日の出 by小林会員



初富士 by小林会員

会長挨拶

会長 高山 巖

皆様、あけましておめでとうございます

まずは、本日のお客様をご紹介申し上げます。
下諏訪町・青木悟町長様です。年明けのご多用なところ、
下諏訪町のさらなる発展を願ってご講演をいただきます。
よろしくお願いたします。

さて、今年の年末年始は、思いのほか好天に恵まれ諏訪大
社秋宮への参拝客が長蛇の列になっているのには驚きました。
LCVのテレビ中継で、参拝に訪れた人々が拝殿の前



にて一心に祈願をしている様子が映し出され、テレ先ほど執り
行ってまいりました、秋宮神楽殿でのご祈祷に際しては、会長
として、諏訪湖ロータリークラブの発展と、皆様のご健勝を固
くお祈り申し上げましたので、後顧の憂いなく、ますますご精
進下さい。

先日何げなく目を通していた新聞の経済面に「日本経済の近
未来は明るくなる。人口減少を恐れるべきではない」と結んで
あり、え！！と思っ読み返してみますと、逆説的ですが、人
口増加は経済成長の大きな要因ではない。その例が、70年前
の1948年、日本の人口が8千万人を越えた頃の人口問題と
は「人口過剰問題」の事だった。その後日本は、高度成長を達
成することで、8千万人が何とか生活を維持できるかどうかと
いう状態から、1億2千万人以上の人々が豊かな生活を実現で
きるまでに発展した。人口増加が経済成長を引き起こしたの
ではなく、むしろ経済成長が人口増加を可能にしたのです。人
口減少と高齢化が進むために経済の停滞は避けられないという議
論は単なる言い訳に過ぎず、重要なのは人口が減っても高い経
済成長を実現する生産性の上昇であり、それを可能にする経
済改革であるとのこと。

★幹事報告

【報告事項】

- 1: 2600地区2016-2017年度事業報告が届きました
- 2: 諏訪地区IMの案内が届きました。
- 3: 昨年受入れした留学生のグエンドリヌよりお手紙が届きました。

【連絡事項】

- 1: 職業奉仕に関する資料が届きました。

【受領文書】

- 1: 月信が届きました
- 2: ロータリーの友が届きました

♪出席報告		♪ニコニコBOX		♪今週のことば
会員数	37人	8名	14,000	青木町長様、本日は、お忙しい中、ありがとうございます。今後もよろしくお願致します。 高山 新年おめでとうございます。80代に入ってから年賀状は、出していませんが、本年も宜しくお願いします。 溝口 幸二 カウンセラーをした、米山奨学生の李向軍さんから、今年も
出席対象	37人	累計	272,000円	
出席者数	29人	目標額	60万円	
出席率	78.4%	達成率	45.3%	
前回修正	81.1%			
♪今週のことば～続き～ 年賀状をいただきました。 小松 孝弘 明けましておめでとう御座いま候 近江 誠一				



会長挨拶 続き



特に重要なのは、規制改革、国際的経済活動の自由化ほか、日本経済の新陳代謝を高め、最新の知識や技術（AIやIT技術）を取り入れていけば日本の持続的な経済成長にとって、人口減少と高齢化は致命的な問題では無いとの説明でした。良いことづくめのようなのですが、地方に於いては、いわんや諏訪地方に於いて、全てが当てはまるとは、私には全く想像できませんが。

人口減少を食い止めるには、若い方々がスマホを見ずに、楽しくなる夜を増やすしかない！と信じています。

正月早々失礼いたしました。



今月のお誕生日の皆さん

秋宮で新春御祈禱してきました



新春卓話 下諏訪町 青木町長



下諏訪町は平成30年度に125周年を迎えます。節目の年度として行う事業について本日はお話させていただきます。

1：125周年 記念事業について

6月30日に記念式典を行います。

行政への参加・協力に対し表彰と感謝状を贈呈する予定です。

行政初の姉妹都市を提携します。

南知多と締結・調印を予定しております。

健康スポーツ都市宣言

大相撲諏訪湖場所を8月に開催します。

通常屋内（体育館内）で開催されますが諏訪湖場所は「赤砂崎公園」での開催を予定しております。

また、途絶えてしまった力士の「民泊」も復活できたらと考えています。

艇庫および関係設備の建設・改修

県とも連携しオリンピック事前合宿誘致も目指し、艇庫の建設およびスロープの建設も予定しています。ドイツが来てくれたらな・・・

希望は膨らんでおります。

文化センター30周年記念宝くじ「ふるさとわくわく劇場」を開催します。

文化庁主催の「全国歴史の道会議、川ごみサミット」を開催します。

2：安全安心、防災意識日本一のまちづくり

ハード面の整備を推進

公共施設耐震化終了・各市区公会所及び一般家屋の耐震化促進

防災公園の整備・河川改修・雨水排水対策の強化・土砂災害対応堰堤の整備

ソフト事業

地区防災計画策定・自主防災会再編・防災士の育成

以上、125周年に向けて職員一丸となって張り切っております。

